

水辺の活用案を 企業や団体発表

中区でイベント

水辺の活用を考える「ミズベリングハママツ」のトークイベント（中日新聞東海本社後援）が十八日、浜松市中区のアクトシティ浜松研修交流センターであった。企業や活動団体が水辺の活用案を発表し、出席者らが意見交換した。

浜松河川国道事務所が主催。規制緩和によって使えるようになって



水辺の活用策についてアイデアを出し合ったトークイベント＝浜松市中区で

た川辺や湖のほとりなどの公共空間の活用策を考え、ビジネスにつながる取り組み。「ミズベリング」は、「水辺」に「輪（リング）」の意味を掛け合わせた造語で、同様のプロジェクトが全国で広がっている。

イベントには八十人が参加。天竜川沿いで映画鑑賞会や、水辺で自転車競技を開催などの構想が出された。次回は十二月二十日午後三時から、アクトシティ浜松コングレスセンターである。

（渡辺聖子）